

主題：神の建造する働き

メッセージ 16

キリストのからだを建造するために、神と人とのミングリングによって、
新エルサレムを生かし出し、成し遂げる

聖書：エペソ 4:15-16. コロサイ 2:19. 詩 36:8-9. 啓 2:7. 21:18-23. 22:1-5

- I. 新エルサレムを生かし出すとは、神と人とのミングリングによって、「かしらの中へと」成長し込むことです。新エルサレムを成し遂げるとは、キリストのからだを建造するために、「かしらから出てくる」機能を持つことです——レビ 2:4-5. ヨハネ 6:57. 7:37. 17:21, 23. エペソ 4:3-4 前半, 11-16. コロサイ 2:19. I コリント 3:6-12 前半. 10:3-4, 17. 12:12-13. 啓 2:7. 21:9-11. 22:14, 17 :
- A. 神の願いは、諸地方召会の中で生み出されるキリストの有機的なからだの前身を通して、新エルサレムを得ることです—— 2:7. 12:5. 14:1-4.
- B. 最終的に、地方召会は過ぎ去り、キリストのからだだけが永遠に残り、神と人との唯一の相互の住まいとなります。そして神と人は結婚し、共にミングリングされ合併されて、一体になります。すなわち、大いなる団体の神・人になります—— 1:11-12. 21:2-3, 22. 22:17 前半。
- II. すべて新エルサレムへと帰されるものは、わたしたちの個人と団体の経験であるべきです。わたしたちはキリストのからだの一のために、神と人とのミングリングによって新エルサレムとなり、新エルサレムを建造して、神の永遠の意図を成就します：
- A. 新エルサレムは、勝利者たちの総合計です。主の信者たちのレムナント、すなわち、初期の勝利者たちは、千年間にわたってキリストの花嫁となります (19:7-9. 20:4, 6)。その後、彼らは主の信者たちの残りの者、すなわち、後期の勝利者たちと一緒にあって、キリストの妻となり、永遠に至ります (21:2-3, 7)：
1. 初期の勝利者たちは、エルサレムの中のシオンの実際、すなわち、召会の中のキリストのからだの実際であり、彼らの心の中にはシオンへの大路があります。彼らは、十字架につけられたキリスト (彼らの避け所のための巣としての青銅の祭壇によって表徴されている) を通して、また昇天の中にある復活のキリスト (彼らの安息のための家としての香壇によって表徴されている) を通して、彼らの住まいとしての神の中へと合併されることによって、内側で召会の道を受け入れます——詩 48:2. 84:3-5. 参照、箴 27:8。
 2. 勝利を得ることの意味は、わたしたちが自己にまさって、わたしたちの魂の命にまさって主を愛することです。キリストのからだのために、勝利者はただキリストだけを認識し、愛します——ピリピ 3:10. 4:12. 啓 2:4, 7. 12:11。
 3. 主が待ち望んでいるのは、一群れの勝利者たちが復活の中でキリストのからだの実際を生かし出し、キリストの花嫁となって、彼の再来をもたらし、彼の王国時代をもたらすことです。このためにわたしたちは次のように祈る必要があります、「主よ、どうかわたしがあなたのあわれみと恵みを受けて、あなたの勝利者の一人になることができますように」。

- B. わたしたちは、キリストのからだの実際としての新エルサレムを生かし出し、成し遂げるために、神の臨在がすべての事柄の標準である、というこの原則をしっかりと捕らえなければなりません—— 21:22. 22:4. 出 25:30. 詩 27:4-5, 8. 31:20. 91:1 :
1. 新約は、神・人としての個人のキリスト、すなわち、「神われらと共にいます」をもって開始します。そして、大いなる神・人、団体のキリストとしての新エルサレム、すなわち、「エホバはそこにおられる」をもって終わります——マタイ 1:23. エゼキエル 48:35。
 2. その霊は、わたしたちの霊と共にあるキリストの臨在です。わたしたちは、キリストの目の中に表現された彼のパーソン全体の標示にしたがって、キリストの御前で生活し行動しなければなりません——Ⅱテモテ 4:22. ローマ 8:16. Ⅱコリント 3:17-18. 2:10, 13. 出 33:11 前半, 14-17. Iコリント 14:24-25. 参照、啓 5:6。
- C. わたしたちは、キリストのからだの実際としての新エルサレムを生かし出し、成し遂げるために、神の御座の下に、すなわち、神の支配の下にしなければなりません—— 22:1, 3 :
1. 罪は不法であり、それは神を御座から下ろすことです。わたしたちは自分自身を御座から下ろし、へりくだって、わたしたちの霊の中に生き、神の動きのために聖徒たちと組み合わせられ、わたしたちのクリスチャン生活と召会生活において「澄み渡った空」を維持する必要があります。それは、支配する恵みの神の統治する臨在で満たされるためです—— Iヨハネ 3:4. エゼキエル 1:13-16, 22, 26. ローマ 5:21. 啓 4:1-3. 22:1. 参照、列王上 10:18。
 2. この点に到達することの意味は、わたしたちがすべての事において神に第一位を得させ、彼の権威と行政に完全に服従し、それによって彼がわたしたちの中で、わたしたちを通して、わたしたちと共にご自身の永遠の意図を成就することができるということです——ローマ 5:17. マタイ 8:9. ローマ 14:17. 参照、民 17:8。
- D. わたしたちは、キリストのからだの実際としての新エルサレムを生かし出し、成し遂げるために、命の流れと供給を持たなければなりません——啓 22:1-2 :
1. 流れる命の川と食べることのできる命の木は、わたしたちのクリスチャン生活と召会生活の特色であるべきです。それはわたしたちに神を、わたしたちの真のエデンの園、わたしたちの楽しみ、娯楽、喜びとして享受させます——詩歌 384 番. 創 2:8-10. 詩 36:8-9. 43:4 前半. ネヘミヤ 8:10。
 2. 一つ霊を飲むことは、その霊と、すなわち、一つからだの一とミングリングされることです。これは、わたしたちが絶えず主を呼び求め、生ける水の源泉としての彼から、喜びをもって水をくむことを必要とします—— Iコリント 12:12-13. エペソ 4:3-4 前半. イザヤ 12:3-4. エレミヤ 2:13. ヨハネ 4:10, 14. 7:37-39. 啓 22:17。
 3. 命の木を食べること、すなわち、キリストをわたしたちの命の供給として享受することは、召会生活の中の主要な事柄であるべきです。キリストを享受するには、わたしたちが初めの愛をもって彼を愛することが必要となります。主を愛すること、主を享受すること、主の証しとなることは、並行しています—— 2:4, 7. 22:14。
- E. わたしたちは、キリストのからだの実際としての新エルサレムを生かし出し、成し遂げるために、命の光で満ちていなければなりません—— 21:11, 23. 22:5. ルカ 11:33-36 :

1. 新エルサレムの光は、照り輝く栄光としての神が、ともし火としての贖い主キリストを通して輝き出したものです。そして聖なる都全体が、神聖な光の拡散体です。今日、神聖な光を拡散するこの拡散体は、キリストのからだです——啓 21:23-24 前半、22:1, 5、21:11、エペソ 5:8-9。
 2. 光は神の臨在です。わたしたちは光の中でキリストを、神がわたしたちに割り当ててくださった分として享受します。そして、暗やみの権威、すなわち、サタンの王国から救い出され、神の愛する御子の王国の中に移されます——コロサイ 1:12-13、使徒 26:18、ローマ 13:11-14、参照、マルコ 9:2-8。
 3. 神の光は、聖所、神の住まいの中にあります。すなわち、わたしたちの霊の中に（エペソ 2:22）、そして召会の中にあります（I テモテ 3:15）。わたしたちの霊の中で、そして召会の中で、わたしたちは神聖な啓示を受け、わたしたちのすべての問題の説明を得ます（詩 73:16-17, 22-26）。
- F. わたしたちは、キリストのからだの実際としての新エルサレムを生かし出し、成し遂げるために、父なる神の神聖な性質にあずからなければなりません。これは、都のベースとしての金によって予表されています——II ペテロ 1:4、啓 21:21 後半：
1. 一つの純金の大通りが表徴していることは、神聖な性質の中を流れる神聖な命にしたがって生活し働くとき、わたしたちは決して「道に迷う」ことがなく、純粋であり、単純であり、複雑でないということです——22:1、II コリント 11:2-3。
 2. 神聖な性質とは、神が何であるかです。わたしたちはわたしたちの霊を活用して、神をその霊（神のパーソンの性質）として享受しなければなりません。またわたしたちは神聖な交わりの中にとどまって、神を愛（神の本質の性質）と光（神の表現の性質）として享受しなければなりません——ヨハネ 4:24、I ヨハネ 4:8、1:5, 3。
- G. わたしたちは、キリストのからだの実際としての新エルサレムを生かし出し、成し遂げるために、子なる神の死と復活を経験しなければなりません。これは、真珠の門によって予表されています——啓 21:21 前半：
1. 真珠は、二つの面におけるキリストの分泌の結果を表徴しています。この二つの面とは、彼の贖い命を解き放つ死と、彼の命を分与する復活です——ヨハネ 12:24、19:34、参照、ゼカリヤ 13:1、エレミヤ 2:13。
 2. わたしたちはキリストの復活の力によって、キリストの死を経験しなければなりません。それはわたしたちがキリストの死に同形化され、また神の長子のかたちと同形化されるためです——ピリピ 3:10、1:19、ローマ 8:29、II コリント 4:7-13。
- H. わたしたちは、キリストのからだの実際としての新エルサレムを生かし出し、成し遂げるために、霊なる神の造り変える働きを経験しなければなりません。これは、碧玉の城壁とその宝石の土台によって予表されています——啓 21:18-20：
1. わたしたちは生ける石であるキリストの中で、神聖な命において成長することによって、宝石へと造り変えられ、神と同じ外観を持ちます——I ペテロ 2:4、I コリント 3:12 前半、啓 21:10-11、4:3、II コリント 3:18、ローマ 12:2。
 2. 城壁の機能は、神以外のあらゆるものから都を分離し、聖別して、神へと帰し、こうしてこの都を聖なる都とすることです。城壁の機能はまた、地上における神の神性の豊富の権益と、彼の究極的完成の到達を保護することです——啓 21:2

前半, 10 後半. 参照、ヨハネ 17:17。

- I. キリストのからだの実際としての新エルサレムを生かし出し、成し遂げるために、靈的戦いが必要となります。ネヘミヤの時代には、「城壁を築く者たち、荷をかついで運ぶ者たちは、片手で仕事をし、片手で武器を握っていた」——ネヘミヤ 4:17 :
 1. 敵の攻撃には三つの面があります。第一の面は、敵のあざけりです (2:10. 4:2-3)。第二の面は、神聖な建造を破壊する者を通して敵が策略を立てて、会見と相談を持ちかけることです (6:2)。第三の面は、わたしたちを失望させ、弱らせ、靈的に病とならせ、不一致にならせることです (4:10-12)。
 2. ネヘミヤは神を愛する人として、交わりの中で神に祈り、神に接触しました。城壁の再建のために、ネヘミヤは神の言葉の上に立ち、神の言葉にしたがって祈り、復活の中で、正しい進取性の中で行動しました—— 1:1-11. 2:4. 4:4-9. 13:1-30。
 3. わたしたちは、どんな時にも靈の中で祈り、神のすべての武具を身に着け、戦いの祈りをもってからだの中で戦うことによって、悪魔の策略に敵対して立つ必要があります。そしてキリストのからだを神の家として建造して、神に栄光を得させ、またキリストのからだを神の王国として建造して、神に支配させ、神のエコノミーを完全に成就します——エペソ 6:10-20。